



### 市民が利用しやすい 庁舎環境の改善を

川窪 幸治 議員

**問** 庁舎1階の表示や看板を分かりやすく、市民にとって利用しやすくないか。

**答** 本館の案内表示は、別館建設時にサイン改修を実施した。1階の執務室は通路奥にあり警察署側入口から見にくいいため、掲示板上部にせり出す形で、課名の色分けや窓口の番号、取扱業務を表記して目的の窓口を分かりやすくしている。実情に合わせて、市民が利用しやすく、利便性の良い市役所となるように対応していく。



国分庁舎1階フロア

**問** 庁舎内の整理整頓の改善を図り業務の能率・効率向上に取組めないか。

**答** 年2回、執務室内の一斉清掃のほか、日頃の整理整頓を実施している。今後も、業務の能率・効率向上する職場環境を確保するために、定期点検などを実施して環境改善に努めていく。



詳しくはこちら



### 自治会未加入者専用の ごみステーション設置を

宮内 博 議員

**問** 一部の自治会が、自治会未加入者からごみステーション利用負担金を徴収している。伊佐市では、自治会未加入者専用のごみステーションを設置している。自治会加入率低下の懸念もあるが、伊佐市では極端に減少していないそう。本市においても未加入者専用ステーションを設置できないか。

**答** 国分・単人地区の366自治会中、158自治会が未加入者から負担金を徴収している。自治会未加入者専用のごみステーション設置については、その場所や方法、実現可能性を検討している。

**問** 文科省は、2022年度中に全国の高校で1人1台のパソコン環境の整備を完了する予定だ。高価なパソコンを保護者負担でなく、市立国分中央高校では公費により整備すべきではないか。

**答** 文科省の通知を踏まえ、検討を進めている。パソコンの整備について、これまで個人負担を求めたことはない。これから同様の考えだ。

**問** 国分・単人地区の366自治会中、158自治会が未加入者から負担金を徴収している。自治会未加入者専用のごみステーション設置について、その場所や方法、実現可能性を検討している。



詳しくはこちら



### 霧島緑の村にキャンプ場の併設を

木野田 誠 議員

**問** 緑の村は指定管理者が自主事業で、オートキャンプ場として利用しているが、劣化が激しいテニスコートを廃止し、オートキャンプ場のさらなる拡充を図れないか。

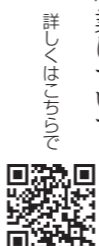
**答** 令和4年度からも、指定管理者が自主事業として利用を計画している。廃止については、オートキャンプ場の拡充の計画はないが、引き続き指定管理者と連携を図りながら、本施設を効果的に活用し、さらなる利用者の増加に努める。



「霧島緑の村」の敷地内

**問** 基腐病の対策として、県及び市の取組状況はどうなっているのか。

**答** 県は対策として、明渠排水や混層耕、堆肥施用といった病害予防に対する補助事業や、薬剤購入費、苗・種芋の購入費といった病害予防に対する補助事業を新たに創設した。本市は、基腐病の防除研修会を開催し、生産者協議会を設立した。今後、同協議会を通じて、県事業の導入や定期的研修会、予防防除の推進に努めていく。



詳しくはこちら



### 簡易無線機の更新状況は

前田 幸一 議員

**問** 令和4年11月期限から2年間延長された、簡易無線機の更新を行う自治会数は、どれぐらいか。補助率と1機当たりの単価額は。

**答** 簡易無線機を設置している676自治会中、82自治会が戸別受信機の使用期限を迎え、アナログ方式からデジタル方式へ更新する予定である。無線・有線放送施設整備事業で、事業費の60%の補助率となり、1機当たりの見積書で確認すると約2万5千円から3万5千円である。

**問** 牧園総合支所前及び牧園アリーナ前へ屋根付バス停留所の設置を望む

**答** バス停留所の維持・管理運営は、バス事業者が行っている。再三要望が行っているが、多額の費用を要すること、利用者減少によるバス事業の経営悪化等があり困難とのこと。牧園総合支所前バス停留所については、総合支所の軒下を開放し、バス待合所として利用していただき、バス会社及び中学校への周知を行い対処したい。

**問** その他の質問  
・危機管理体制について

**問** 急な雨天時は濡れない



詳しくはこちら



### 人とペットが仲良く共生 できる社会の実現にむけて

久保 史陸 議員

**問** 犬や猫などのフン害による苦情・相談件数は。また、犬のフンを発見した場合、黄色のチョークで目印をつけることで飼い主に自主的な回収を促す「イエローチョーク作戦」を市民にも周知広報できないか。

**答** 令和元年度が48件、2年度が34件、3年度が1月末現在で40件ある。飼い主のマナーに関する相談が多い。環境美化推進員が作戦を実施しているが、市民全体への広がりをもたすため広報等で紹介し希望者へイエローチョークの配布を検討する。

**問** 高齢者向けのスマートフォン教室を開催できないか。

**答** 通信事業者の協力を得ながら、令和3年度に霧島・横川・溝辺で1回ずつ開催した。令和4年度は、これまで開催していない地域を中心に回数を増やすなど、さらに充実した取組を進める。

**問** その他の質問  
・難病や障がいを抱える方への支援に対する取組について問う。  
・コロナ禍における本市の状況と取組について

**問** デジタル社会に不安をかかえる高齢者に配慮を



詳しくはこちら



### 安心安全なまちづくりの推進を

松枝 正浩 議員

**問** 鹿児島神宮西側地域の市道神宮〜内山田線の歩道未整備区間で、用水路の敷地を活用した歩道整備はできないか。

**答** 鹿児島神宮の関係者から、用水路へ橋を架けて欲しいとの要望がある。また、鹿児島神宮が国の重要文化財指定を受けたことで、交通量や観光客の増加が見込まれる。通学する児童や、歩行者の安全を確保する手法を関係者と協議し検討する。

**問** (仮称)単人駅北線の必要性と今後の取組状況はどうか。

**答** 同路線は、必要不可欠な路線である。地元の実情が得られるよう、関係者との協議を進める。



市道神宮〜内山田線



詳しくはこちら